

**令和 8 年度（2026 年度）事業承継・第二創業アトツギ支援事業業務委託
（公募型企画プロポーザル方式）受託候補者選定基準**

令和 8 年度（2026 年度）事業承継・第二創業アトツギ支援事業業務委託における受託候補者の選定に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 受託候補者の選定方法

- （1）令和 8 年度（2026 年度）事業承継・第二創業アトツギ支援事業業務委託受託候補者選定審査会設置要綱に規定する各委員が、参加表明者から提出された技術提案書等及びプレゼンテーション等の内容に基づき、「2 評価の手順」に従い評価を行う。
- （2）評価合計の最高得点者を受託候補者として選定する。ただし、最高得点者が複数者いる場合は、その中から審査会の議決により選定する。
- （3）提案内容が評価点の 60 パーセント未満である場合は、要求する水準に満たないものとして受託候補者の選定に至らないものとする。

2 評価の手順

- （1）事務局は、技術提案書受付時に提示金額が委託金額の上限額以内であるかを確認し、上限額を超えている場合は、その技術提案書を失格とする。
- （2）審査員は、提案書類の記載内容を確認し、審査会にてヒアリングを実施する。
- （3）審査員は、次に掲げる審査項目及び評価基準に基づき評価を行う。
- （4）事務局は、審査項目ごとに各委員の採点を平均（小数点第 2 位以下切り捨て）し、合計した点数を参加表明者の得点とする。

【審査項目】

| 審査項目 | 評価項目 | 評価のポイント | 配点 ※数字のみ入力 |
|--------------|---|--|---------------|
| 1 実施体制及び業務工程 | 事業全体の基本計画及び実施工程計画について | <ul style="list-style-type: none"> ・本事業における目的を適切に理解しているか ・提案内容を実現できるスケジュールが提示されているか。 ・本事業に必要な人員が質的かつ量的に十分に配置されているか。 | 5 点満点 |
| 2 成果目標 | 成果目標は達成可能か | <ul style="list-style-type: none"> ・提案された成果目標は現実的かつ達成可能か ・事業コンセプトが明確であり、目的が達成可能な提案となっているか。 | 5 点満点 |
| 3 技術提案内容 | ① (共通事項) 各事業において市内中小企業等の後継者・経営者の募集及び掘り起こしに関する能力を有しているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の募集に関して、目標数に対し、より多くの応募が見込まれるような具体的かつ効果的な内容となっているか。 ・募集に際し、市内支援機関等（金融機関・経済団体等）との連携が図られているか。 | 20 点満点 |
| | ② (後継者等向け啓発事業) 事業実施において本市の現状に基づいた効果的な内容となっているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業の事業承継に関する課題を適切に認識しているか。 ・中小企業等の後継者発掘及び育成に関するノウハウや支援能力を有しており、認識している課題に対し、イベント内容等が具体的かつ効果的なものとして示されているか。 | 15 点満点 |
| | ③ (火の国アツギプロジェクト) 市内中小企業等の後継者及び後継者候補に関する伴走型支援能力を有しているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・類似事業における豊富な実績を有する等、後継者等に関する伴走型支援能力を有しているか。 ・各支援プログラムの回数は適当か。 ・伴走支援プログラムに関して、家業の存続・発展を見据えた個別の参加者ニーズを満たせるような具体的かつ効果的な成果目標・支援手法が示されているか。 | 20 点満点 |
| | ④ (火の国アツギプロジェクト) 本事業実施後においても事業承継に対する効果が見込める内容となっているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本事業で育成した参加者を本市の後継者のロールモデルとして活用し、市内中小企業の事業承継に対する意識向上を図るための工夫が具体的かつ明確に示されているか。 ・本事業により構築した後継者ネットワークが、将来的に自走できるよう効果的な提案が示されているか。 | 20 点満点 |
| | ⑤ (経営者等向け啓発事業) 実施内容が本市の現状に基づいた妥当性・実効性がある内容となっているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業等経営者の特性や課題感を踏まえ、事業承継及びM&Aを経営判断の「選択肢」として捉えさせる内容となっているか。 ・後継者等への理解促進や、後継者向け事業等との連動、イベント後の具体的な行動につながる工夫が示されているか。 | 15 点満点 |
| 合 計 | | | 100 点満点 |

【評価基準】

審査項目 1～3 について（各委員が直接採点）

| | 5 点満点 | 15 点満点 | 20 点満点 |
|-----------|-------|--------|--------|
| きわめて優れている | 5 | 13～15 | 17～20 |
| 優れている | 4 | 10～12 | 13～16 |
| 普通 | 3 | 7～9 | 9～12 |
| やや劣る | 2 | 4～6 | 5～8 |
| 劣る | 1 | 1～3 | 1～4 |